



常設展示Ⅱ

葛の葉の世界

～伝説を描く～

開催期間
平成31年

3月2日 (土)

～

3月31日 (日)

常設展示の

一部分を入れ替えました。

いずみの国・信太の森の白狐
『葛の葉』の伝説をわかりやす
く紹介します！





信太の森ふるさと館は、『恋しくば 尋ね来てみよ和泉なる信太の森のうらみ葛の葉』の歌で、全国的に有名な『葛の葉伝説』の舞台とされる、信太の地に立地しています。公園内にある史跡鏡池（和泉市指定文化財第1号）は、すぐそばに鎮座する式内社・聖神社の手洗池であったと同時に、『葛の葉伝説』の場面を彩ったと言い伝えられています。

『葛の葉伝説』は、人と狐の婚姻を語る話「狐女房」として、また陰陽師・安倍晴明の誕生譚としても知られます。昨年9月の常設展リニューアル以来の全面展示である今回は、収蔵品の柱である浮世絵・現代美術の資料を入れ替えて展示します。『葛の葉伝説』とその舞台である信太の森を描いた作品や、イラスト、歴史資料を通して、伝説の内容やその歴史的・文化的な広がりについてわかりやすく紹介します。



【主な展示品】

和 本

『泉州信田白狐傳』寛政 2(1790)年 ①

『和泉名所図会』寛政 8(1796)年以降 ②

浮世絵

柳斎重春画「奴やかん平 中村歌右衛門 狐くずの葉 沢村國太郎 与勘平 嵐璃寛」 ③
天保元(1830)年

三代歌川豊国画「安部の保名 くずの葉狐」江戸時代・19世紀

中井芳瀧画「葛の葉 嵐璃寛」明治 2(1869)年頃

三代歌川豊国画「葛乃葉狐」嘉永 5年(1850)頃

民俗資料

南部神楽面「白狐」(現代) ④

現代美術

今岡一穂画「葛の葉二度の子別れ」(現代) ⑤

藤原重夫画「信太の杜」(現代) ⑥



交通&アクセス

- JR阪和線北信太駅南へ徒歩20分
- 南海バス北信太駅筋より「鶴山台方面」行き乗車「鶴山台センター前」下車数分

信太の森の鏡池史跡公園 信太の森ふるさと館

〒594-0004 和泉市王子町914-1

TEL / FAX : 0725-45-0605

開館時間：午前10時から午後5時まで(入館は午後4時45分まで)

休 館 日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)

祝日の翌日 / 年末・年始

入 館 料：無 料

信太の森ふるさと館ぶろぐ!

<http://shinodanomori.jugem.jp>